

# 森脇鍍金工業株式会社



機能、金属の種類に応じた  
装飾や加工などをめっきで実現

代表取締役 森脇隆さん

めっきには目的やめっきを施すものによって、さまざまな方法があります。うちには、自転車、パソコンやデジカメなどの精密機器、釣り具などに必要な部品のめっきを行っています。創業して60年以上、仕事が途切れることなく続いているのは、ひとえに社員並びにお客様のお陰です。

めっき液の濃度、pH、さらに前処理、めっき処理条件、後処理のひとつでも手を抜いたら不良品になってしまいます。かといって、一生懸命やっても誰にも認められない地味な仕事。それでも、めっきをしていない製品は見た目や機能が不足、すぐに故障するといったことも。地味だけれど大切な役割を果たしています。

めっきの方法は材質、大きさ、ロットから考えます。特性を確認して、次に営利も必要なので合理化と生産性アップを検討。ベテランの職人たちが経験によって身に付けためっき技術を若手に継承し、今後もめっきで世の中のものづくりを支えていきたいです。

めっきの種類は数多く  
要求された特性および、  
用途や材質によつて  
どのめっきにするか  
選択します。



めっきの種類は数多く  
要求された特性および、  
用途や材質によつて  
どのめっきにするか  
選択します。

顧客の要望に応じた  
めっきの種類や  
濃度を調整して  
品質を確保します。

営業部部长 廣地通明さん  
工学博士

専務取締役 小林正和さん

顧問  
工学博士 原 正明さん



## 電気めっきで高い技術力を有し さらに最新の技術にも素早く対応

「鍍金」は「めっき」と読む。めっきとは金属の表面処理の一種で、金属の表面に薄い金属膜を被う工程のこと。めっきには防蝕、装飾、機能を付加するといった目的があるが、森脇鍍金工業は電気めっきにおいて高い技術力を有する。

創業当初は、主に自転車部品に銅・ニッケル・クロムの装飾めっきを行っていた。装飾めっきとは金属に光沢を持たせ、部品の最終仕上げにほどこされる。現在では金属にツヤを付加する光沢剤が使われるが、その当時はなく、めっきをしたあとに羽布で磨いて部品を光らせる、という手間暇をかけて仕上げていた。

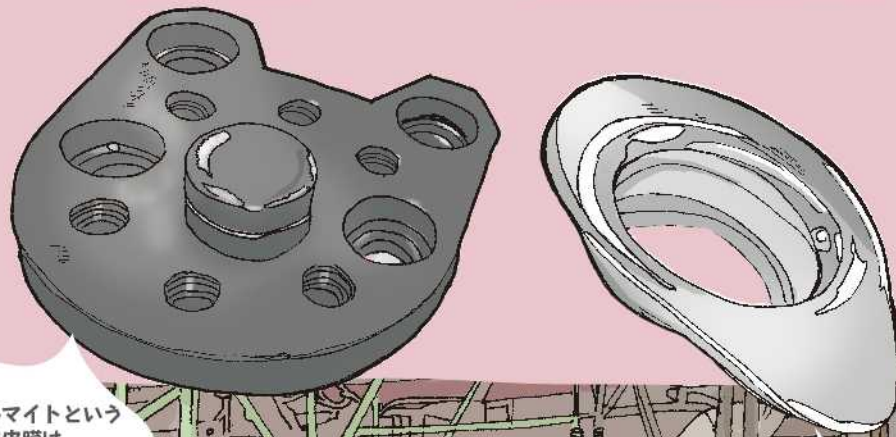
株式会社に改組してからも、主流は自転車部品。自転車は外で使用するため、錆を防ぐ表面処理が必要になる。さらに、鍋やフライパンなど家庭用品の装飾めっきも行っていた。どのようなめっき加工をするのかは、図面に指示されていることが多い。新しい製品に関わることも多く、その場合は必然的に今までにないめっき技術を求められることも。業務を通じて新しい技術を開発し、そのための設備を整えてきた。

これまでのめっき技術の蓄積があるからこそ、どのようなめっきの要望にも対応。それが、同社の信頼につながっている。

### 森脇鍍金工業株式会社

<http://www.moriwakimekki.com/>  
〒544-0015 大阪市生野区巽南2-12-23  
TEL 06-6758-1000 FAX 06-6758-0664

事業内容 / 金属表面処理及びそれに附随する業務 / ダブルニッケルクロム・3価クロム・光沢シルバー・黒色電着塗装 (ED)・硬質クロム・アロジン (アルミのクロメート処理)・材質 (鉄・銅・アルミ・真鍮ステンレス)・無電解ニッケル (中リン・高リン)・無電解ニッケル + PTFE 及び各種アルマイト等



アルマイトという  
処理皮膜は  
すべりがいい。

パールメッキとは、  
まさしく真珠色  
のめっき。

電着塗装は膜厚が均一で、  
下色の発生が少なく  
大量生産向け。

我が社の  
**自慢**

娘さんが  
**タカラジェンヌ!**

森脇さんの次女は宝塚歌劇団の雪組、真地佑果さん。舞台にも頻繁に見に行ったり、名前入りのシールを配ったり、応援されている。